

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 8 月 2 日

【会社名】 株式会社七十七銀行

【英訳名】 The 77 Bank , Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 氏 家 照 彦

【本店の所在の場所】 仙台市青葉区中央三丁目 3 番20号

【電話番号】 仙台(022)267局1111(大代表)

【事務連絡者氏名】 総合企画部長 小 林 淳

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区銀座四丁目14番11号
株式会社七十七銀行東京事務所

【電話番号】 東京(03)3545局7620(代表)

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 相野谷 賢 之

【縦覧に供する場所】 株式会社七十七銀行平支店

(福島県いわき市平字三丁目26番地の 1)

株式会社七十七銀行東京支店

(東京都中央区銀座四丁目14番11号)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

証券会員制法人札幌証券取引所

(札幌市中央区南一条西五丁目14番地の 1)

1 【提出理由】

平成28年6月29日付けをもって提出した臨時報告書の記載事項のうち、「発行数」、「発行価格」および「発行価額の総額」が平成28年8月1日に確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

(注) 訂正箇所には下線を付しております。

(2) 発行数

(訂正前)

3,694個

上記総数は、割当予定数であり、引受けの申込みがなされなかった場合等、割り当てる新株予約権の総数が減少したときは、割り当てる新株予約権の総数をもって発行する新株予約権の総数とする。

(訂正後)

3,694個

(3) 発行価格

(訂正前)

各新株予約権の払込金額は、以下の算式およびB.からG.の基礎数値に基づき算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qT} N(d_1) - e^{-rT} KN(d_2)$$

ここで、

$$d_1 = \frac{\ln\left(\frac{S}{K}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}, \quad d_2 = d_1 - \sigma\sqrt{T}$$

A. 1株当たりのオプション価格(C)

B. 株価(S)：平成28年8月1日の東京証券取引所における当行普通株式の普通取引の終値（当日に終値がない場合は、翌取引日の基準値段）

C. 行使価格(K)：1円

D. 予想残存期間(T)：3年10ヵ月

E. ボラティリティ(σ)：3年10ヵ月（平成24年9月7日から平成28年8月1日まで）の各取引日における当行普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率

F. 無リスクの利子率(r)：残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

G. 配当利回り(q)：直近年度の1株当たりの配当金÷上記B.で定める株価

H. 標準正規分布の累積分布関数(N(・))

(訂正後)

新株予約権1個当たり 37,400円（1株当たり374円）

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

138,155,600円

以 上